

展示会

# スポーツと子どもの本

Sports and Children's Books



1. 『リリース』 草野たき 著 中島梨絵 装画 ポプラ社 2010 2. 『その金のメダル』 斉藤洋 作 高島那生 絵 借成社 2004  
3. 『フラダン』 古内一 絵 作 今中信一 装画 小峰書店 2016 4. 『バッテリー』 あさのあつこ 作 佐藤真紀子 絵 教育画劇 1996



International Library of Children's Literature

国立国会図書館 国際子ども図書館

国立国会図書館国際子ども図書館展示会「スポーツと子どもの本」では、国際子ども図書館の所蔵資料から、日本で出版されたものを中心に、スポーツを描いた子どもの本をご紹介します。また、1964(昭和39)年に開催された東京オリンピックの様子を、当時出版された子ども向け雑誌などを通して振り返るほか、近年注目度が高まっているパラリンピックについて扱った子どもの本も取り上げます。

## 第1部 スポーツ絵本のさまざま

スポーツを主題とする絵本には、からだを動かす楽しみを表現した作品や、運動会のように子どもたちに身近な場面を描いたものが数多く存在し、人間だけでなく、動物、虫、野菜のような様々なキャラクターが登場します。

また、視覚表現を中心とするメディアとしての特徴をいかして、動きの瞬間を切り取り、その場面を読者に印象付ける絵本の手法は、スポーツを描く際にも効果を発揮します。画面いっぱいに広がる鮮烈な表現からは、スポーツの魅力があらためて伝わってきます。近年では、絵本の表現の幅が一層広がってきたことにともない、よりユニークな作品も登場しています。

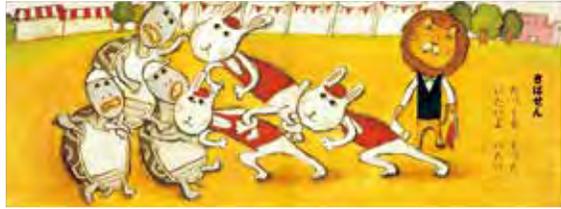
### おやおや、おやさい (石津ちひろ 文 山村浩二 絵 福音館書店 2010)



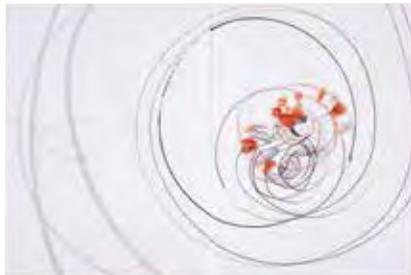
くりんとした目に手足のはえた野菜たちが、マラソン大会に参加します。「ラディッシュだんだんダッシュする」などの言葉遊びが織り交ぜられ、リズムカルに進む一冊です。

## さかさことばでうんどうかい 新版 (西村敏雄 作 福音館書店 2015)

動物たちの運動会が、上から読んでも下から読んでも楽しめる、逆さ言葉と一緒に進んでいきます。掲載ページは、うさぎとかめによる騎馬戦のシーンです。



## せん (スージー・リー 作 岩波書店 2018)

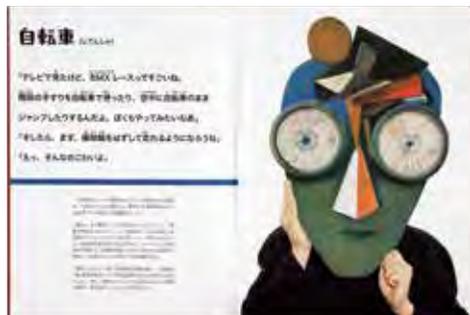


氷上をのびやかにすべる女の子を、スケート靴<sup>くつ</sup>によって刻まれる線<sup>えが</sup>を通じて描きます。スピンのシーンでは、加速していく回転<sup>いくえ</sup>が幾重もの曲線となり、スピード感が伝わります。

## スタシスさんのスポーツ仮面

(スタシス・エイドリゲーヴィチユス 絵 中川素子 文 岩崎書店 2018)

現在主にポーランドで活躍<sup>かつやく</sup>するアーティスト、スタシス・エイドリゲーヴィチユスが、様々なスポーツをテーマに考案した仮面<sup>えが</sup>を描いています。自転車<sup>きょうれつ</sup>を表現した仮面は、車輪部分<sup>あた</sup>が目になるなど、強烈なインパクトを与えます。



## 第2部 スポーツを描いた児童文学

スポーツを扱った児童文学は、時代ごとに変化しています。戦争の影響が残る1950年代には、苦しい日常の中で、野球などに打ち込み、成長する子どもたちの姿を描いた作品が見られました。1960年代からはいわゆる「スポ根」漫画が流行を見せる一方、児童文学におけるスポーツを扱った作品の出版は活発でない時代が続きました。スポーツをテーマとする児童文学の刊行が盛んになるのは1990年代からです。その後2000年代にかけて、取り上げるスポーツの種類、描き方、読者層を広げながら、多彩な作品が発表されています。

### バッテリー (あさのあつこ 作 佐藤真紀子 絵 教育画劇 1996)



ピッチャーの巧は、引越先でキャッチャーの豪と出会い、バッテリーを組みます。高い実力ゆえに我が強い巧と、巧の速球も性格も受け止め支えようとする豪を中心に、野球にひたむきな少年たちを描くシリーズ第1巻です。

### リリース (草野たき 著 中島梨絵 装画 ポプラ社 2010)



中学2年生の明良は、亡き父と同じ医者になることを身内から期待されていますが、バスケットボール選手への憧れを胸に秘めています。そこへ部活動や家庭でのトラブルが重なり、ある日、不満が爆発してしまいます。

## 白をつなぐ (まはら三桃 著 K. タエコ 装画 小学館 2015)



全国都道府県対抗男子駅伝の福岡県代表である、中学生から社会人までの選手たちは、それぞれの事情を抱えながら、レースに臨みます。レースの展開とともに、選手一人ひとりのドラマが語られます。

### 第3部 社会とスポーツ

スポーツには人々を一つにする力があります。多様性を尊重する社会の構築や、社会的に困難な状況の打開など、スポーツは社会の様々な場面で大きな役割を果たしてきました。障害、災害、差別、戦争の4つのテーマに沿って、社会とスポーツの関わりを描いた子どもの本を紹介しします。

#### 障害

### みどパン協走曲 (黒田六彦 作 長谷川義史 絵 BL出版 2007)



いつも緑色の短パンをはいているため「みどパン」と呼ばれている瞬平太の家で、目が不自由な少年、拓斗を預かることになります。瞬平太の伴走でロードレース大会に出場することになった二人は…。

## 災害

フラダン (古内一絵 作 今中信一 装画 小峰書店 2016)



女子メンバーだけのフラダンス愛好会に入った4人の男子。東日本大震災<sup>だいしんさい</sup>から5年後の福島で、それぞれの事情や心の痛み<sup>かか</sup>を抱えながら、大会出場を目指し、フラダンスに打ち込む高校生たちを描きます。

## 差別

ジェミーと走る夏

(エイドリアン・フォグリン 作 千葉茂樹 訳 沢田としき 画 ポプラ社 2009)

12歳のキャスの隣家<sup>りんか</sup>に、同年の黒人の少女ジェミーが引っ越<sup>こ</sup>してきます。二人は走るのが大好き。キャスは黒人を嫌う父親に内緒でジェミーと一緒<sup>いっしょ</sup>に走り、友情を育んでいきます。



## 戦争

かこいをこえたホームラン

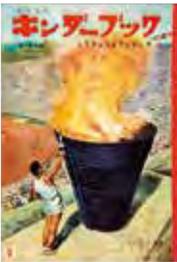
(ケン・モチヅキ 作 ドム・リー 絵 ゆりよう子 訳 岩崎書店 1993)



第二次世界大戦中の日系人強制収容所。周囲に仲間はずれにされたり、心ない言葉を投げかけられたりする中、野球を心の支えにして強く成長していく少年の姿<sup>えが</sup>を描きます。

## 第4部 子どもの本に見る1964年東京オリンピック

1964年の東京オリンピックは、大会の前後を通して日本中が大変な盛り上がりを見せました。その興奮は、子どもの本にも表れています。当時、子どもたちに向けて書かれたオリンピックに関する書籍や、学年誌を中心とする雑誌の記事を通して、その頃の様子を振り返ります。



『キンダーブック、観察絵本』  
19集6編  
フレーベル館 1964

東京オリンピック開催に先立って、オリンピックへの理解を深めるために企画された号です。

表紙の写真は、開会式の際に航空自衛隊のブルーインパルスがスモークで大空に描いた五輪のマークです。



『東京オリンピック  
(少年少女20世紀の記録22)』  
織田幹雄 著  
岸本健 写真  
あかね書房 1965

## 第5部 パラリンピックを知るために

1964年に開催された東京パラリンピックは、日本でも障害を持つ人々が社会に進出するきっかけとなりました。それから約50年を経て、パラリンピックの規模は拡大し、社会の関心も一層の高まりを見せ、子ども向けに様々な解説書が出版されるようになっています。



『パラリンピック大事典』  
和田浩一 監修  
堀切功 監修協力  
金の星社 2017



『決定版! パラリンピック大百科 1  
パラリンピックがやってくる!』  
小峰書店編集部 編  
小峰書店 2019

## ●●●●● 名作の中のスポーツ ●●●●●

長い間世界中の子どもたちに読まれてきた、名作とされる児童文学や絵本の中にも、様々なスポーツが登場します。「スポーツ」という観点で改めてこうした作品をとらえ直すと、今までとはまた印象が変わり、新たな発見があるかもしれません。



*Alice's adventures in  
Wonderland and Through the  
looking glass*  
by Lewis Carroll [pseud.] with  
eighty-nine illustrations by John  
Tenniel and four color plates by  
Edwin John Prittie  
John C. Winston Co. 1923

### 不思議の国のアリス

アリスは「不思議の国」で、ゲートボールの原型でもあるスポーツ、クロッカーをします。クロッカーは女性もできるスポーツとして19世紀後半、イギリスで流行しました。



『あしながおじさん』  
ウェブスター 作・絵  
松本恵子 訳  
ポプラ社 1966

### あしながおじさん

孤児院<sup>こじいん</sup>育ちの主人公ジューディは、大学でバスケットボールや短距離走<sup>たんきより ぞう</sup>などを楽しんだことを、絵入りの手紙であしながおじさんに報告します。



『ハリー・ポッターと賢者の石』  
J.K.ローリング 作  
松岡佑子 訳  
ダン・シュレシンジャー 画  
静山社 1999



『クイディッチ今昔 新装版』  
J.K.ローリング 著  
松岡佑子 訳  
静山社 2017

### 〈ハリー・ポッター〉シリーズ

シリーズを通して、架空<sup>かこう</sup>のスポーツ「クイディッチ」が登場します。クイディッチは魔法使い<sup>まほう</sup>の世界の人気競技で、主人公ハリー・ポッターも選手として活躍<sup>かつやく</sup>しています。

発行 国立国会図書館 2021年3月9日  
編集 国立国会図書館国際子ども図書館  
〒110-0007 東京都台東区上野公園 12-49  
TEL 03-3827-2053 (代表)  
URL <https://www.kodomo.go.jp/>

 国立国会図書館  
National Diet Library, Japan

リサイクル適性<sup>Ⓐ</sup>  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。